

第6学年 外国語学習指導案

指導者 教諭

児童数 18名

場所 6年教室

1 単元名 Unit 5 「We all live on the Earth.」

2 単元の目標【評価規準の観点】

- (1) 地球に暮らす生き物どうしのつながりについて考えたことを伝えるために、生き物や自然について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の気持ちや考えなどを話そうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
- (2) 地球に暮らす生き物どうしのつながりについて考えたことを伝えるために、生き物や自然について、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の気持ちや考えなどを話している。【思考力・判断力・表現力等】
- (3) 生き物や自然、体などの言い方、Where do ~live? ~live in ~. What do ~eat? ~eat ~.の表現や答え方について理解している。【知識】
生き物や自然、体などの言い方、Where do ~live? ~live in ~. What do ~eat? ~eat ~.などを用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。【技能】

3 タブレットの利活用について

自分の考えを紹介する際、オクリンクのストーリーを用いることで、クラス全体へ提示することができる。また、CW場面で、他の児童の考えとつなげることで、食物連鎖を広げて考えさせることができる。

4 本時の学習

(1) 目標

地球に暮らす生き物の食物連鎖について考え、紹介する内容を話したり聞いたりする。【思考力・判断力・表現力等】

(2) 展開 (…評価 ●…達成不十分な児童への指導)

過程	学 習 活 動	形態	指導上の留意点
導 入	1 歌や挨拶で英語表現に慣れ、めあてを確認する。	CW	○ 既習表現を使い、体調、日づけ、今日の時間割などについて英語でやり取りをしたり、歌を歌ったりすることで、外国語を学習する雰囲気高める。
	めあて		自分が選んだ生き物の食物連鎖を紹介しよう。
展 開	2 自分が紹介したい生き物の食物連鎖を考える。	CW PW	○基本的な英語表現(Where do ~live?, What do ~eat?など)を確認する。 ○前時までに作成した生き物辞典を見ながら、住んでいる場所や食べ物などに注目させる。
	3 トリオで、お互いの紹介したい内容についてアドバイスし合う。	GW	○ オクリンクを用いて、自分が作成した生き物の絵をストーリーとしてまとめ、トリオへ発信させることで、話合いの効率化を図る。 ○ トリオでお互いのカードを見ながら、紹介内容に合う英語表現を話し合わせる。
	4 生き物の食物連鎖をみんなに紹介する。	CW	○ 教師用タブレットを用いて発表させる。 ○ 自分が選んだ生き物との共通点や相違点を確かめながら聞くように促すだけでなく、食物連鎖として繋がる場所はないかどうかも考えさせる。
	<p>【評価の観点】 B簡単な語句や基本的な表現(liveやeat)を用いて、お互いの考えや気持ちなどを話している。(発言・ワークシート) ●何を伝えたいか日本語で確認させ、既習事項の表現を一緒に考える。</p>		
ま と め	5 本時の振り返りをする。	PW	○ 振り返りの観点を基に書かせる。 ○ 児童同士のコミュニケーションや言語活動についての感想を伝える。